

香港コンgress参加報告（2017年11月21日～23日）

2017年12月18日

PMI 日本支部 理事 浦田 有佳里

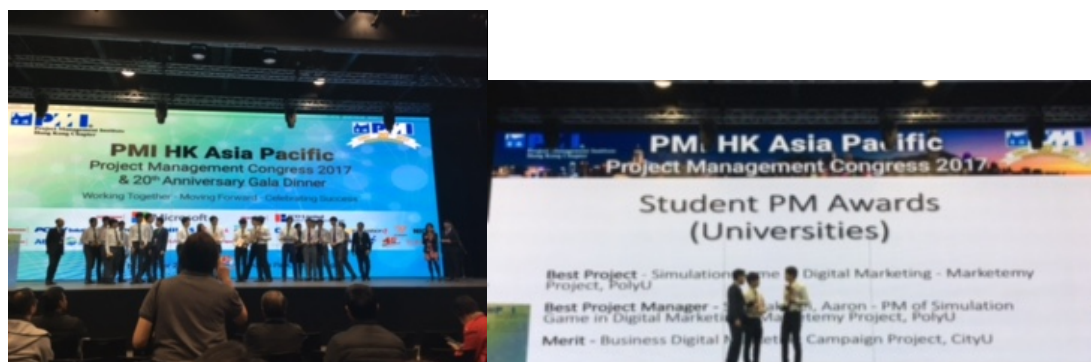
PMI 日本支部は2018年1月16日に20周年を迎えます。日本支部に先駆け、香港支部は今年、20周年を迎えました。今回はこの20周年記念コンgressおよびGalaディナーに参加してきました。

コンgressは香港のオーシャンパークという動物園や水族館があるテーマパークで開催されました。会場は山を背に様々な建物に囲まれ、パークの中のイベント会場でコンgressが開催され、コーヒブレイクやランチはパークのレイクサイド、ディナーは水族館併設のレストランで行われました。



コンgressのオープニングは香港支部会長の Rossana が香港支部の20年の歴史を振り返り、継続して活発な活動が続けられてきたことが分かりました。多くの過去からのボランティアの方々の貢献があったことです。続けて、20周年記念プログラムのリーダーである Christine が香港の20周年イベントの説明を行いました。香港コンgressのテーマは、「Working Together - Moving Forward - Celebrating Success」共に前に進み、成功を祝いましょう！といった感じですね。

その後、Keynote セッションが始まりました。香港 HSBC(香港・上海銀行)のCIOのお話、PMI 本部の Mark Dickson から、プロジェクト・マネジャーに求められるタレント・トライアングルの説明などがありました。Coffee Breakがあり、コンサルティング会社のアジアの代表、HPの技術・イノベーションの代表者のマネジメントとリーダーシップのお話。企業内でのプロジェクトの話もありましたが、多くの時間、人材育成や人生のプロジェクトなどの話題でした。どれも、ビジュアルに訴えかけるプレゼンで魅力的でした。



午前の講演後にスポンサーの紹介、アワードの発表などがありました。高校生プロジェクトのプロジェクト賞や PM 賞があり、これは、日本でも真似したいなと思いました。

外でランチを食べた後、午後のセッションが始まります。四川地震の復興プロジェクトから学ぶことを大学教授の講演があり、NPO 同士の連携、情報連携が重要であるという話がありました。その後もセッションは続き、CSR プロジェクトについての講演や、プロジェクトの無い世界・ある世界といった切り口から世界を変えるプロジェクトの話。さらにスケート選手のプレッシャーからのモチベーション維持の講演、最後は DHL の香港 HUB を含むアジア HUB の責任者の講演がありました。

ソーシャルな内容から個人のモチベーションまで幅広いテーマで実施されました。



個々のプロジェクトと言うよりは、チェンジ&イノベーションやソーシャルなプロジェクト、人生のプロジェクト、人材育成の方法など、多様で誰にでも理解できるような講演が多かったように思います。質疑があると色々な質問が出たのではないかなと思いました。

講演者にはオーシャンパークの PMI 記念パンダのぬいぐるみ、似顔絵、感謝状などが贈られました。

来年は PMI 日本支部も 20 周年です。IoT や AI、世界も大きく変わって行っています。様々な境界を行き来する、これからのプロジェクト・マネジャーを示し、多くの人々や企業が成功できるよう新しいプロジェクト・マネジャー像を広めていきたいと思います。